小中一貫校　南アルプス市立白根御勅使中学校「学校だより」　令和８年度第１５号

一生懸命 In 一期一会

《学校教育目標》
「志を持ち 道を拓く生徒」

9. 7（月）　文責：担当 川崎幸司

大雨・御勅使川氾濫に備えて
～垂直避難訓練を実施しました～

８月31日は，２学期の始業式に引き続いて「防災避難訓練」を実施いたしました。

この夏休み中も，全国各地で連日の猛暑をはじめ，厳しい自然の威猛に直面するニュースが多く届き，私たちに自然の脅威と日常の尊さを改めて教えてくれました。７月下旬の熊本地方を震源とする大規模な地震や，８月に入ってからの関東地方を襲った激しい線状降水帯による千葉豪雨，埼玉豪雨などや河川氾濫が起こった石川・富山の豪雨など，全国各地で短時間の爆発的な大雨による冠水や浸水被害が相次ぎました。近年は大雨の降り方が局地化・激甚化しており，「あっという間に水が押し寄せてくる」状況の速さが大きな脅威となっています。相次ぐ災害や全国的な被災された方々に心よりお見舞い申し上げますとともに，学校におきましても日頃からの防災対策や熱中症予防などの安全確保に一層意を払ってまいります。こうして無事に新学期を迎えられたことに感謝し，一日一日を大切に過ごしていきましょう。

さて，本校が位置する南アルプス市百々地区は，すぐ北側を御勅使川が流れ，東側には釜無川が位置する地理的特徴を持っています。市の洪水ハザードマップにおいても，大雨や河川氾濫時には水害リスク（浸水想定区域）があるエリアに指定されています。こうした立地環境を踏まえ，今回の訓練では「豪雨による河川氾濫・敷地内浸水」を想定した「垂直避難（校舎の３階以上への退避）」を行いました。

生徒たちは「自分の命は自分で守る」という意識を持ち，避難指示から静かに，かつ迅速に上階へと移動することができました。

水害は発生してから準備を始めたのでは遅すぎます。いざという時に落ち着いて行動できるよう，ご家庭でも今一度「南アルプス市ハザードマップ」をご確認いただき，御勅使地区周辺の危険箇所や家族間での避難先・連絡方法について話し合っていただければ幸いです。



生活のリズムを取り戻そう！

長い夏休みでしたが，自己管理ができた生活を送ることができたでしょうか。チャイムの無い家庭での生活が中心の夏休みから，学校での生活が中心の２学期が始まりました。集団生活が再スタートすることになりますが，その中には，ルールや約束事があり，特に「チャイム着席を守る」など『時間を守る』ということはとても大切な要素になると思います。夏休みでちょっと崩れた生活のリズムを早く取り戻していく必要があると思います。「早寝」「早起き」「朝ごはん」を基本にして，朝から元気に学校生活が送れるように頑張りましょう。これから「桃源祭」の取り組みが本格化していきます。スタートの週でリズム感のある生活を取り戻すことが大切です。また，日々の授業を大切にして学校生活がさらに充実したものになることを期待しています。

いよいよ桃源祭の取組開始！
色系列決起集会集合写真です



